

あなたとずっと、今日よりもっと。



はたらく街であり、
愛している街だから。

街を歩きかう人たちの笑顔、お店から漂ういい香り。
通りが、お店が、にぎわっているとうれしくなる。
地域の方と同じように、私たちにも街への思い入れがあります。
だからこそ、訪れる人が増えるようになった数年前
「いつも元気で気持ちのいい街に」
その想いではじめたのが、朝の清掃活動でした。
街を回り、ゴミを拾う。特別なことはしていないけれど、
続けるうちにお店の方から声をかけていただくようになり、
少しずつつながりができたような気がします。
人も、お店も、街も元気にする「この街のために」の想い。
いろいろな人の想いと一緒、この街を365日支えています。
あなたと、この街と、つながっている。



撮影協力 東京ガスエコモ株式会社(横浜・中華街にて)

東京ガスグループの 社会貢献活動



eco-life

このリーフレットは、社内の使用済み文書、管理された植林材および再・未利用材を原料とした「東京ガス循環再生紙」を使用しています。

発行：2019年3月 東京ガス株式会社 広報部

TOKYO GAS GROUP



東京ガスグループの社会貢献活動 基本方針

私たち東京ガスグループは、多様な人々が、快適で心豊かに暮らせる持続可能な社会の実現を目指します。そのために、地域社会とともに社会の課題解決に取り組み、信頼され選ばれ続ける企業として、東京ガスグループだからこそできる活動を展開します。



快適で心豊かに暮らせる社会を目指して。

ほのかなガス灯のあかりは、いつしか人々の暮らしを照らし、社会を支えるエネルギーになりました。誰もが安心して快適に暮らせる社会、心豊かに暮らせる社会の実現を目指し、地域の皆さまとともに社会貢献活動に取り組んでいます。

CONTENTS

- 東京ガスグループの社会貢献活動 基本方針…………… 02
- 安心・安全な暮らし・街づくり…………… 03
- 環境にいい暮らし・社会づくり…………… 05
- 豊かな生活文化づくり…………… 07
- 共生社会の実現に向けて…………… 09

東京ガスグループが貢献を目指すSDGs

東京ガスグループは、130年以上にわたるエネルギー事業で培ってきた知見や技術を活かし、「クリーンなエネルギーを安全に安定的かつ低コストでお届けし、持続可能な暮らし・街づくりに取り組む」ことでSDGs達成に貢献していきます。



※SDGsとは：2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成されています。

戦略的取り組みを通じて、目標7、9、11、13に注力していきます。



安心・安全な暮らし・街づくり

首都圏のライフラインを担う企業として、持続可能な社会の実現に向け「災害に強い街づくり」「より暮らしやすい街づくり」への貢献を目指しています。自助・共助の防災力向上や環境美化など、地域社会との連携を強め、ともに取り組んでいきます。



災害時に生き抜く力「火育」

「身近な材料で火をおこそう」や「薪の組み方と火のコントロール」など、いざという時に役立つ火に関する「知識」や「技」を学び、災害時に生き抜く力を育むプログラムを実施しています。



東京ガス 火育



街の環境美化活動への参加

より暮らしやすい街づくりに貢献するために、環境美化活動に取り組んでいます。



地域の防災訓練への参加

地域の防災訓練に積極的に参加しています。東京ガスグループの地震防災対策やガスメーターの復帰方法など、幅広い情報提供を行っています。



防災プログラム「災害時のトイレをそなえよう！」

東京ガスグループの復旧応援隊が被災地で経験した深刻なトイレ事情を踏まえ、NPO法人日本トイレ研究所の知見を得ながら、「被災時に必要なこと、必要なもの」について考えるプログラムです。わが家の「トイレの備え計画」や携帯トイレの取り付け方も学べます。

東京ガス 災害時のトイレ



災害時のトイレをそなえよう！



防災レシピ「日々のごはん と もしものごはん」

災害時に生き抜くために普段から備えておきたい食材のローリングストックの方法や、長期にわたる避難生活の際に、食べ慣れた温かい食事を確保して心身の健康を保つための工夫などを「食」を切り口に紹介しています。

東京ガス もしも



COLUMN

災害時における東京ガスグループの復旧応援

大震災の場合など、一般社団法人日本ガス協会の要請のもと、全国の都市ガス事業者は相互に応援しあい、一日も早い復旧を目指します。2018年6月に発生した大阪北部地震では、東京ガスグループからも1,200名を超える復旧応援隊が派遣され復旧作業などを行いました。



全国から集まった都市ガス事業者の開検隊

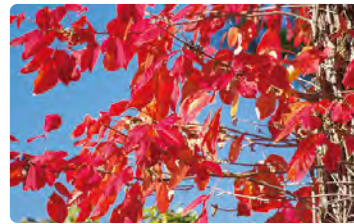
環境によい暮らし・社会づくり

エネルギー事業者として、持続可能な地球環境づくりに貢献するため、
 温暖化対策や生物多様性保全に取り組むほか、
 地域に暮らす方々の環境意識や環境行動の向上を支援しています。



長野・東京ガスの森

長野・東京ガスの森は、長野県北佐久郡御代田町にある194haの森林です。地球温暖化防止や水源涵養など、さまざまな役割を担う豊かな森づくりを目指しています。生物多様性にも配慮しながら枝打ちなどの森林保全活動に取り組んでいます。



東京ガスの森

どんぐりプロジェクト

1993年より、私たちの暮らしと森の関わりを学ぶ体験型環境教育活動「どんぐりプロジェクト」を実施しています。「植える」「育む」「使う」をサイクルとした森づくりや、森を育む意識や環境を守ることの大切さを学ぶ自然体験プログラムを体験し、日常の環境行動につなげることを目指しています。



東京ガス どんぐり

学校教育支援活動

未来を担う子どもたちにエネルギーと環境の大切さを伝えるために、2002年より学校教育支援活動を行っています。「出張授業」「先生向け研修会」「学習サイト・教材提供」など多彩なメニューで、学校教育が目指す“生きる力”を育むための「気づき」や「考える」機会を提供しています。



東京ガス ガスワールド

森里海つなぐプロジェクト

地球温暖化防止や生物多様性保全に向けて、私たちの暮らしを豊かにしてくれる「森」「里」「海」を守る活動です。お客さま・自治体・NPO法人などのつながりを大きく育てていくことで、地域、そして世界へとより広い社会における、持続可能な街や暮らしを目指しています。



東京ガス つなぐ

がすてなーに ガスの科学館

暮らしを支えるエネルギーの役割や特長について、見て、聞いて、触って楽しく学べる「がすてなーに ガスの科学館」を運営しています。1986年の開館以来、多くのお客さまにご来館いただいております。校外学習施設としても活用されています。



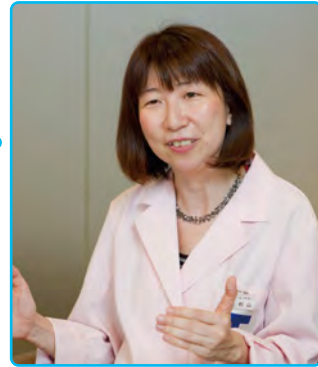
東京都江東区豊洲6-1-1
 開館時間 9:30~17:00
 TEL. 03-3534-1111
 休館日 月曜日
 ※お出かけの際はホームページをご確認ください。

がすてなーに

豊かな生活文化づくり

炎とともに歩んできた企業として、エネルギーを上手に活用した、より豊かな暮らしへの提案を進めています。

また、次世代を担う子どもたちへのスポーツ機会の提供や各種文化活動など、地域に密着した取り組みを行っています。



サッカー体験機会の提供

さまざまな年代の人にサッカーをする機会を提供し、スポーツを通じた心豊かな生活の充実を応援しています。



キッズニア東京「エネルギー会社パビリオン」

街を支えるエネルギーを守る「ガス工事」「エネルギー調査」の仕事体験でき、都市ガス事業や省エネなどを学ぶ機会を提供しています。



食育

東京ガスグループは明治時代から家庭の台所にエネルギーをお届けしており、1913年(大正2年)には料理教室を開始し、日本の「食」「文化」と深く関わってきました。1992年、子ども料理教室「キッズ イン ザ キッチン」をスタートし、以来25年以上にわたり食育活動に取り組んでいます。さらに、1995年より「エコ・クッキング」を提唱し、食生活からはじめる環境活動を推進しています。買い物・調理・食事・片付けの一連の体験を通じて、環境に配慮した食の自立と五感の育成を目指しています。



昭和初期の料理教室

現在のエコ・クッキング

エコ・クッキングブック

東京ガス 食育

東京ガスグループの運動部・文化部の取り組み



ラグビー部：親子向けのラグビー体験会の開催



硬式野球部：少年野球教室の開催



アメリカンフットボール部：ピンクリボン運動への参加



硬式テニス部：障がいを持ったテニス愛好者とペアになった大会参加



管弦楽団：クリスマスコンサートの開催

生活を豊かにする力「火育」

未来を担う子どもたちが火を味方につける知識と技を身に付けられるよう、2012年より「火育」を推進しています。おいしさや温かさ、炎のゆらぎなど、さまざまな「火の恵み」を体感できるプログラムとして、「古代の火おこし体験」や「マシュマロ焼き体験」「キャンドルと炎の鑑賞」などを実施しています。



東京ガス 火育

ガスミュージアム ガス資料館

東京ガスの事業の歴史と、暮らしとガスの関わりを紹介する歴史博物館です。東京ガスの社屋であった赤レンガの展示館では、ガス灯やガス器具を中心に、明治時代の錦絵なども展示しています。

また、地域の皆さまの文化的交流の場となることを目指し、イベントや企画展なども開催しています。



東京都小平市大沼町4-31-25
開館時間 10:00 ~ 17:00
TEL. 042-342-1715 休館日 月曜日



昭和初期のガストーブ

ガスミュージアム

共生社会の実現に向けて



7色に込めた想い

- お客さまを大切に
- 身近な存在である
- 多様性に配慮する
- 社会貢献に積極的に取り組む
- 持続可能性に配慮する
- 挑戦していく
- 安心・信頼をお届けする

頑張る人に、
いいエネルギーを。

共生社会の実現に向けて、
多様な人々がお互いを尊重し、
支え合い生き生きと安心して快適に暮らせる
社会・街づくりにつながる
取り組みを行っています。



片手でクッキング

片手しか使えない状況でも料理を楽しんでいただけるように、片手で調理する際の工夫や便利な道具、レシピなどを紹介しています。



東京ガス ユニバーサルクッキング

車いすステーション

社会福祉協議会が実施している車いす貸出事業「車いすステーション」に協力しています。



【車いすステーション実施箇所】
ライフバル台東、ライフバル港、
エネフィット原商店、
エネフィット渡辺風呂店

まちかど障がい者アートギャラリー

建設現場の仮囲いに障がい者アーティストの作品を掲示し、街の景色を豊かに彩る活動に参加しています。



茨城幹線の用地外周の仮囲いに
掲示された作品

誰でもトイレ

東京ガスライフバルの店舗などに、どなたでもご利用いただける「誰でもトイレ」を設置しています。



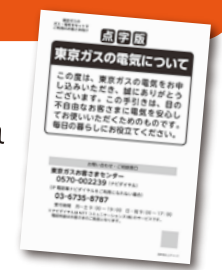
サービス介助基礎研修

高齢な人や障がいのある人とのコミュニケーションのきっかけとなる新たな気付きを学ぶ「サービス介助基礎研修」を東京ガスグループ員約600名が受講しています。



点字パンフレット

視覚障がいのあるお客さま向けに、点字や音声読み上げコードが掲載されているパンフレットを制作しています。



障がい者スポーツ支援

2013年より、日本障がい者スポーツ協会(JPSA)のオフィシャルパートナーとして、ジャパンパラ競技大会(水泳・スキーなど)の支援などを通じて、障がい者スポーツの発展をサポートする活動を行っています。



写真提供：清水一二

◆運営支援ボランティア



ウィルチェアラグビーの床パネルの片付け作業

◆ユニバーサルチャレンジ



車椅子競技による試合会場の床パネルの傷や汚れの清掃



校外学習型体験会：義足体験

◆障がい者スポーツ観戦



東京ガスグループ員による応援風景

◆お客さまとともに行う取り組み



お客さまの「myTOKYO GAS」のパッチョポイントの相当額と同額を東京ガスが上乗せしてJPSAに寄付をし、障がい者スポーツを応援しています。

COLUMN

東京ガスグループのボランティア活動

◆震災ボランティア

東日本大震災の被災地支援のため、2011年よりグループ員による被災地でのボランティア活動を行っています。避難所支援やがれき撤去から地域の産業復興支援にいたるまで、被災地の状況やニーズにあわせた活動を継続しています。

◆TABLE FOR TWO

社員食堂のTFTメニュー1食につき20円が、開発途上国の子どものための学校給食などに寄付されています。

◆収集ボランティア

収集した書き損じはがきは、ベトナム・タイなどの子どもたちの進学支援に、使用済み切手・カードは、地域の福祉ボランティア活動に役立てられています。